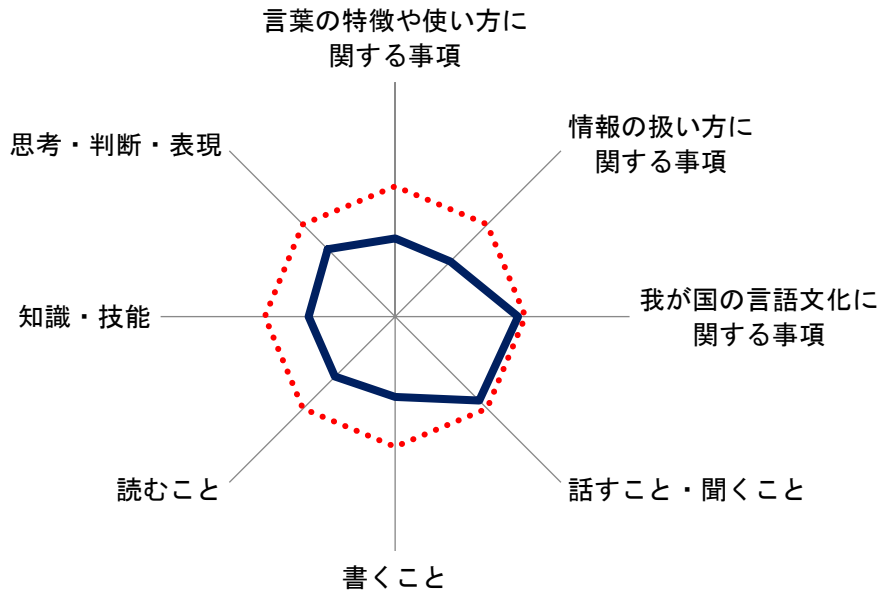


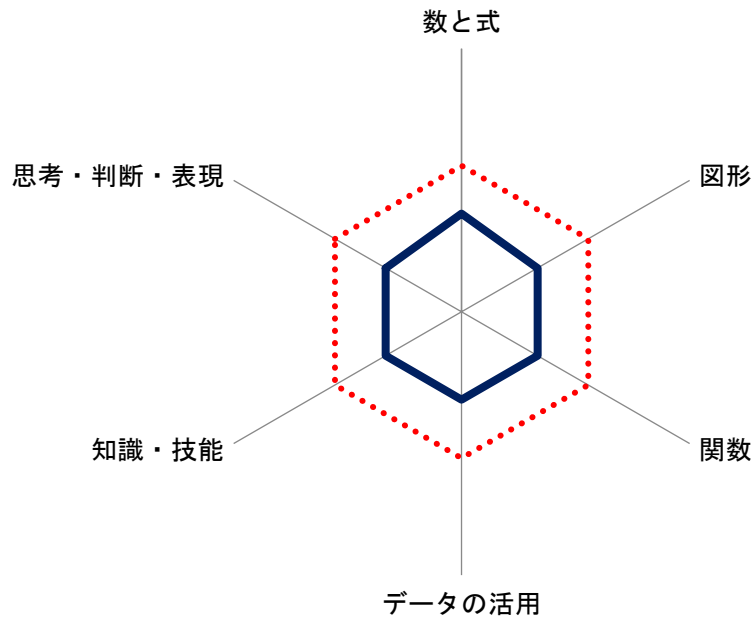
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

— 町平均
..... 全国平均

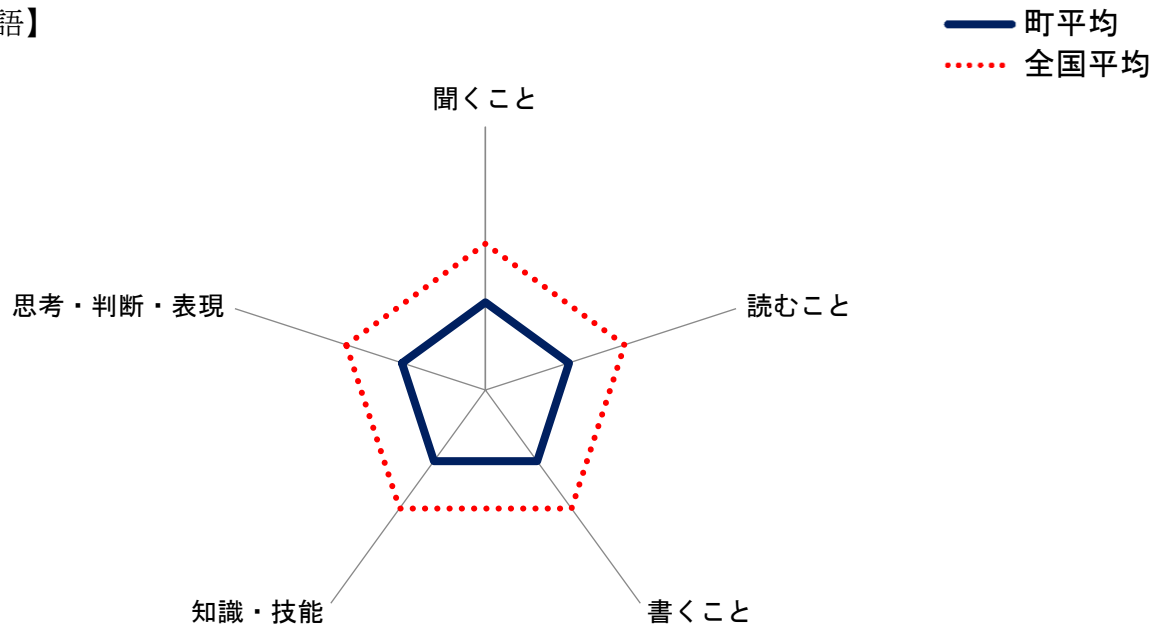


【数学】

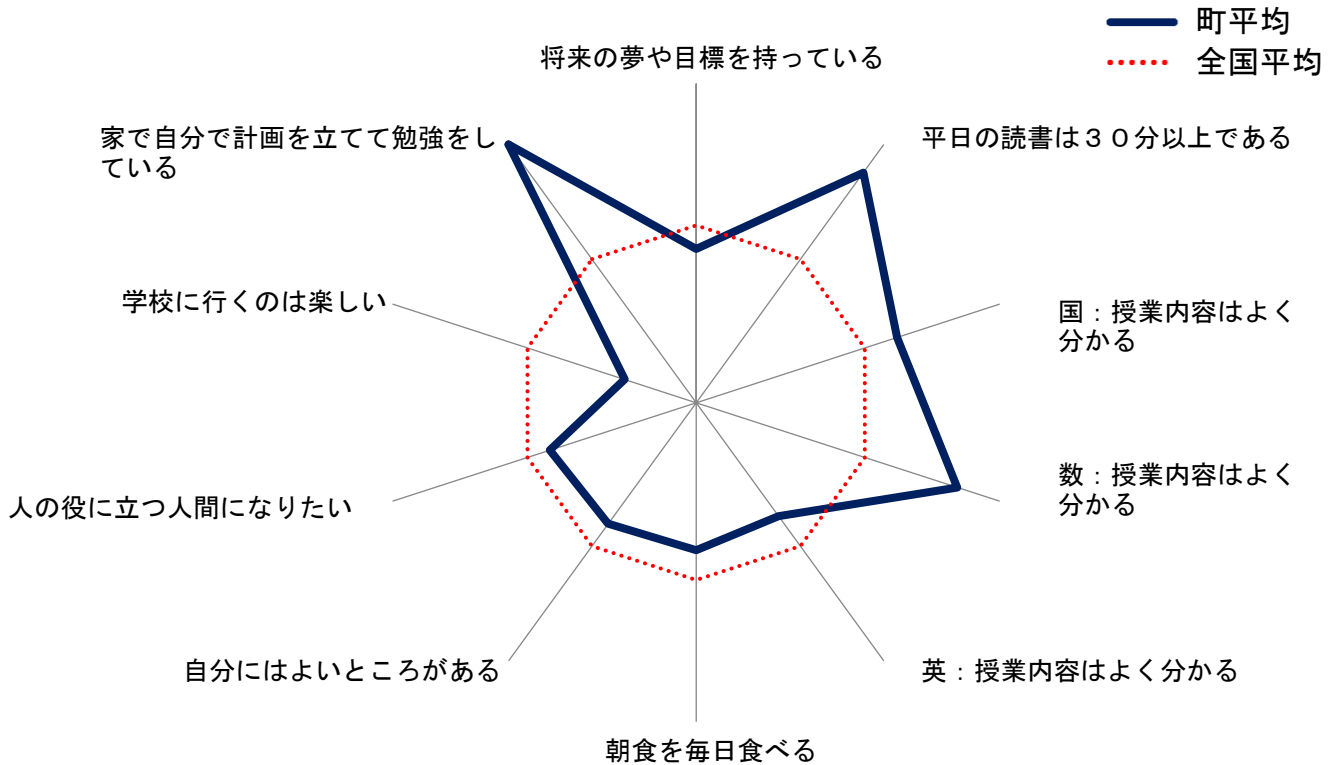


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【英語】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、ほとんどの項目で全国平均を大きく下回っており、基礎的な知識及び技能の定着と読解力に課題が見られる。また、数学・英語は全ての項目が全国平均を大きく下回っており、英語によるコミュニケーションを図る資質・能力に課題が見られる。今後は、設問ごとに詳細な分析を行うことで成果と課題を明確にするとともに、アナログとデジタルそれぞれのよさを適切に生かし、知識及び技能の定着とその活用を一体的に捉えた学力の育成や英語力の向上が望まれる。

生徒質問紙調査では、数学の「授業内容はよく分かる」「平日の読書は30分以上である」などの項目が全国平均を大きく上回っており、学力向上の基盤となる読解力の向上に向け、読書活動の充実に向けた取組の成果がうかがえる。一方、「学校に行くのは楽しい」、英語の「授業内容はよく分かる」の項目が全国平均を大きく下回っている。今後は、各学校の実態に即した魅力ある学校づくりや自己肯定感を育む教育活動を推進するとともに、生徒にとって「分かる、できる」を実感できる授業となるよう、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善をより一層推進することが望まれる。